2019年3月期第2四半期　決算説明会

2018年11月19日

東洋建設

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

目次

Ⅰ．2019年3月期第2四半期決算概要

Ⅱ．2019年3月期業績予想

Ⅲ．今後の事業環境と取組みについて

Ⅳ．参考資料

表紙
（左）函館港若松地区岸壁ドルフィン部その他工事（北海道）
（右）松栄堂薫習館改装工事（京都府）

Ⅰ．2019年3月期（第2四半期）決算概要

1．連結損益計算書・貸借対照表

連結損益計算書

単位：億円 ※1億円未満切捨て	2017/3 2Q	2018/3 2Q	2019/3/2Q	対売上高	前期比増減
売上高	723	815	756	―	△ 59
完成工事高	720	808	751	―	△ 57
国内土木	405	480	446	―	△ 34
国内建築	221	224	240	―	16
海外	93	103	64	―	△ 39
兼業事業売上高	2	6	4	―	△ 1
売上総利益	77	91	77	10.2%	△ 14
完成工事総利益	75	89	74	9.9%	△ 14
国内土木	47	66	48	10.9%	△ 17
国内建築	19	17	22	9.2%	4
海外	9	6	3	5.7%	△ 2
兼業事業総利益	1	2	2	47.8%	0
営業利益	36	50	32	4.3%	△ 17
国内土木	18	37	17	3.9%	△ 19
国内建築	12	9	14	6.0%	4
海外	4	2	△ 0	△ 0.9%	△ 2
兼業事業	1	1	1	27.9%	0
経常利益	26	50	34	4.6%	△ 15
親会社株主に帰属する四半期純利益	16	31	21	2.9%	△ 10

連結貸借対照表

単位：億円 ※1億円未満切捨て	2017/3	2018/3	2019/3/2Q	前期末比増減
流動資産	983	1,149	942	△ 206
現金預金	219	279	259	△ 20
受取手形・完成工事未収入金等	524	578	515	△ 62
未成工事支出金	109	96	70	△ 25
固定資産	396	400	401	1
有形固定資産	333	325	327	1
資産合計	1,380	1,549	1,344	△ 205
流動負債	813	925	722	△ 202
支払手形・工事未払金等	417	530	422	△ 108
短期借入金	110	95	49	△ 46
未成工事受入金	119	132	145	12
固定負債	145	137	123	△ 14
長期借入金	53	43	31	△ 12
負債合計	959	1,063	846	△ 217
純資産	421	486	498	11
資本金	140	140	140	0
負債・純資産合計	1,380	1,549	1,344	△ 205

2. 個別損益計算書・貸借対照表

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

個別損益計算書

単位：億円 ※1億円未満切捨て	2017/3 2Q	2018/3 2Q	2019/3/2Q		
				対売上高	前期比増減
売上高	634	747	694	—	△ 52
完成工事高	633	744	692	—	△ 51
国内土木	367	443	419	—	△ 24
国内建築	213	218	228	—	10
海外	52	82	44	—	△ 37
不動産事業売上高	1	2	2	—	△ 0
売上総利益	63	78	65	9.4%	△ 13
完成工事総利益	62	77	64	9.3%	△ 13
国内土木	38	57	42	10.1%	△ 14
国内建築	18	16	21	9.3%	4
海外	5	3	0	1.4%	△ 2
不動産事業総利益	0	0	0	45.9%	0
営業利益	28	43	28	4.0%	△ 15
国内土木	13	31	14	3.5%	△ 17
国内建築	12	9	13	6.1%	4
海外	1	0	△ 1	△ 3.8%	△ 2
不動産事業	0	0	0	44.1%	0
経常利益	19	40	29	4.3%	△ 10
四半期純利益	12	27	19	2.8%	△ 7

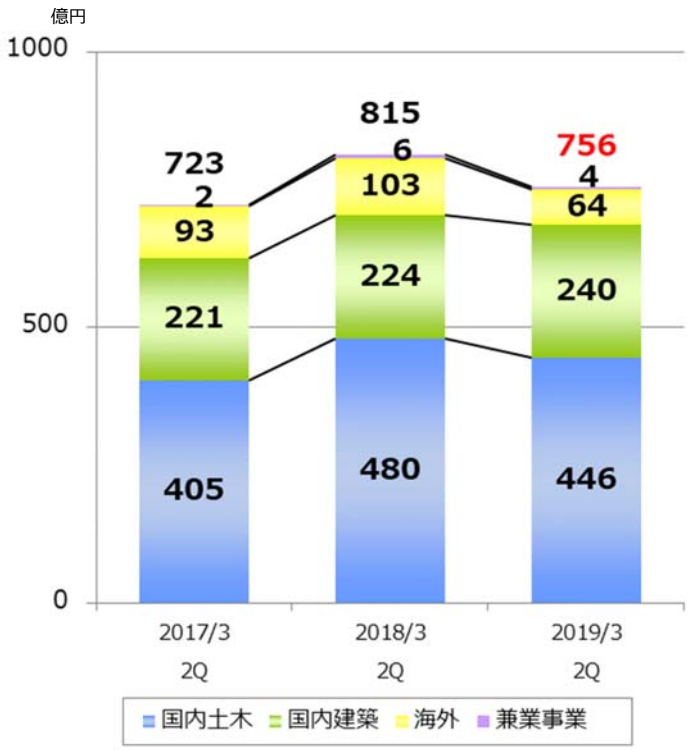
個別貸借対照表

単位：億円 ※1億円未満切捨て	2017/3	2018/3	2019/3/2Q	
				前期末比増減
流動資産	923	1,085	878	△ 206
現金預金	193	249	219	△ 30
受取手形・完成工事未収入金等	499	547	500	△ 47
未成工事支出金	107	95	65	△ 30
固定資産	368	370	375	4
有形固定資産	298	291	290	0
資産合計	1,292	1,455	1,253	△ 201
流動負債	771	889	690	△ 198
支払手形・工事未払金等	396	511	406	△ 104
短期借入金	98	86	46	△ 40
未成工事受入金	114	132	138	6
固定負債	118	111	100	△ 11
長期借入金	49	38	27	△ 10
負債合計	890	1,000	791	△ 209
純資産	402	455	462	7
資本金	140	140	140	0
負債・純資産合計	1,292	1,455	1,253	△ 201

3. 連結売上高

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

連結売上高



※１億円未満切り捨て

国内土木は、期初手持工事高が前年度比で減少したことが影響し微減

国内建築微増

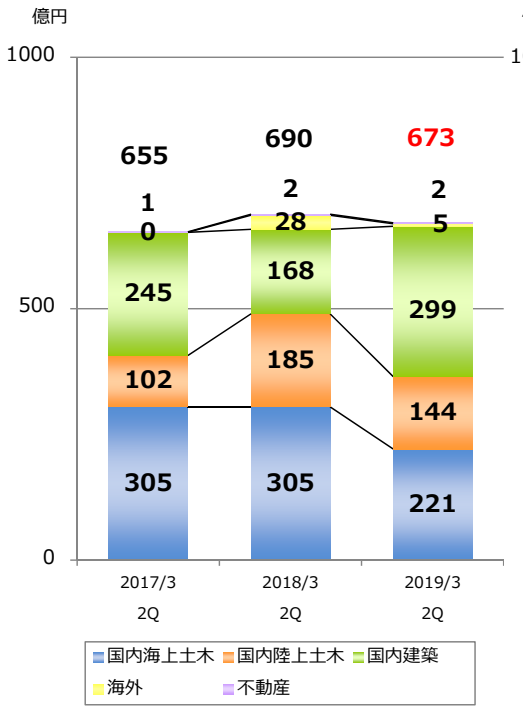
海外は、前期の売上に貢献した大型浚渫工事等が完成したこと、繰越工事の着工時期が遅れたことにより、前期比４割弱減

売上高は約７%減の７５６億円に

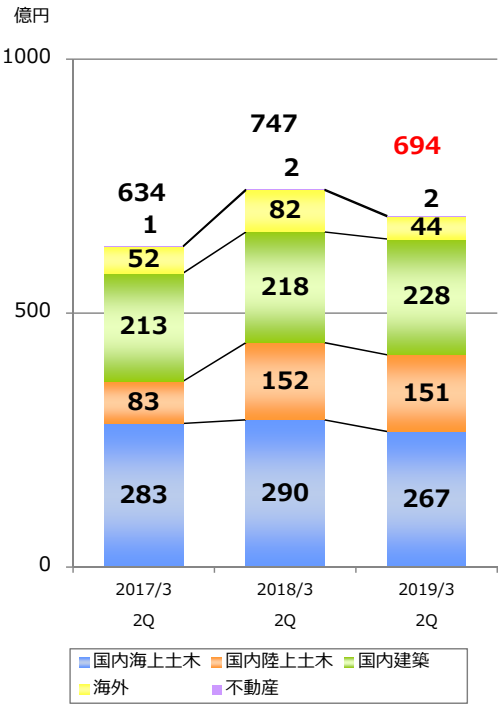
4. 個別受注高・売上高・繰越高

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

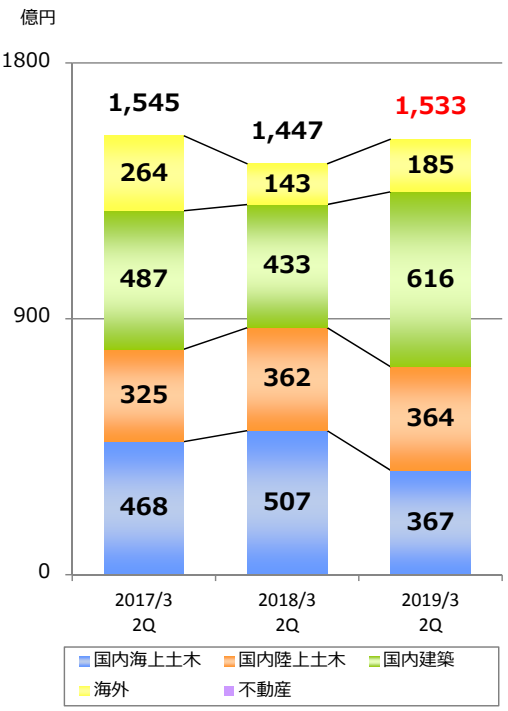
個別受注高



個別売上高



個別繰越高



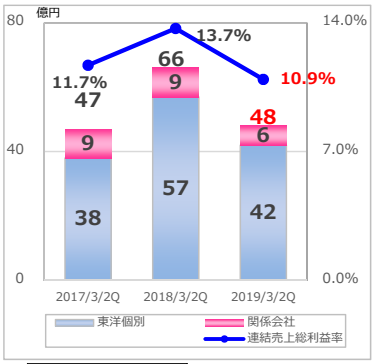
※１億円未満切り捨て

5. 連結売上総利益・営業利益

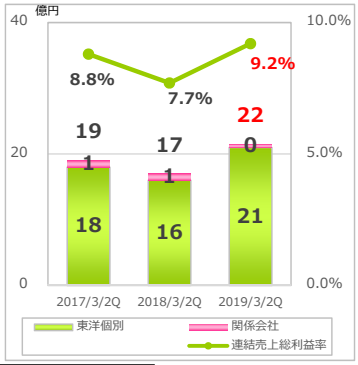
TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

連結売上総利益

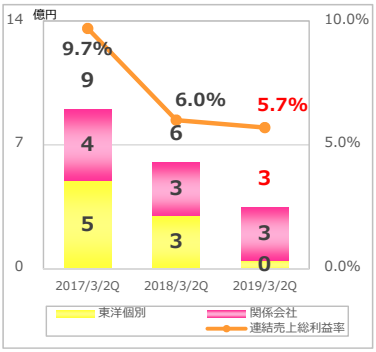
国内土木



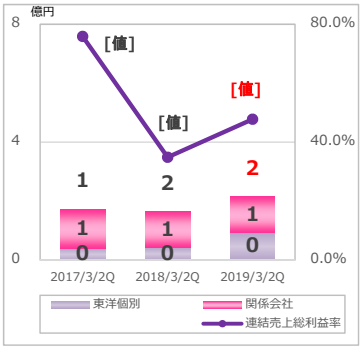
国内建築



海　外

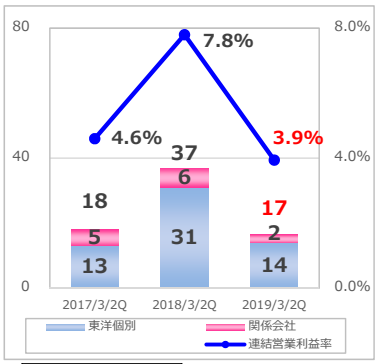


兼業事業

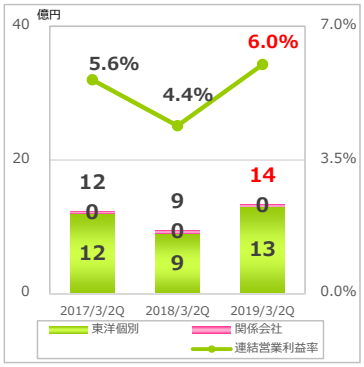


連結営業利益

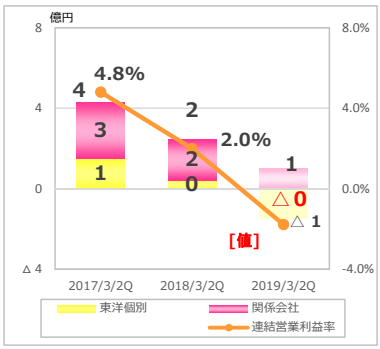
国内土木



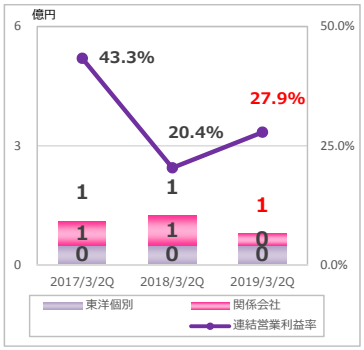
国内建築



海　外



兼業事業



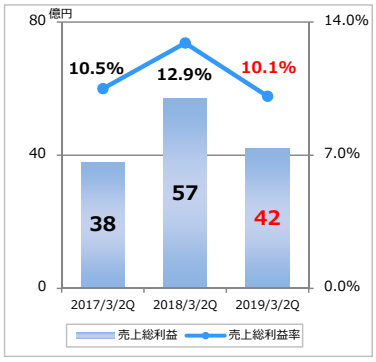
※１億円未満切り捨て

6. 個別売上総利益・営業利益

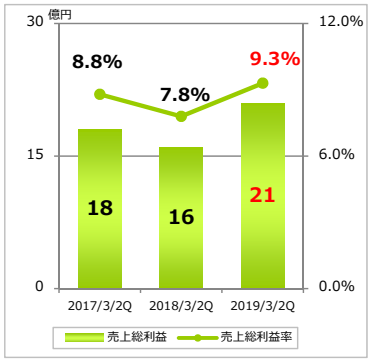
TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

個別売上総利益

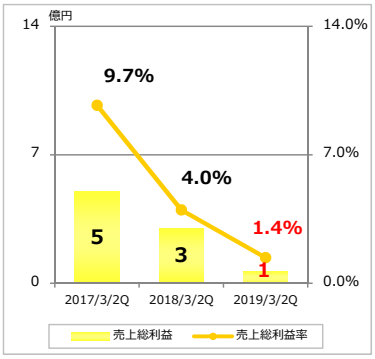
国内土木



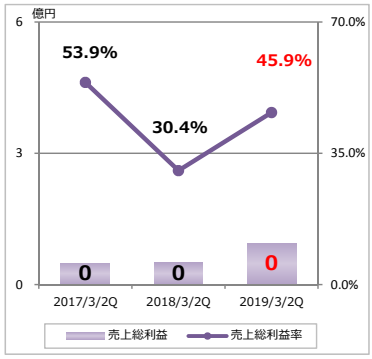
国内建築



海　外

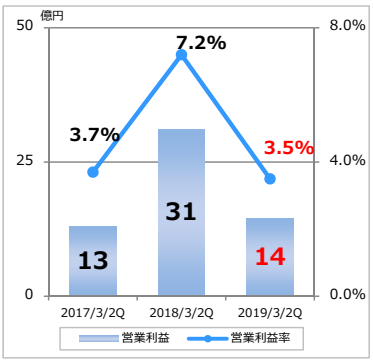


不動産事業

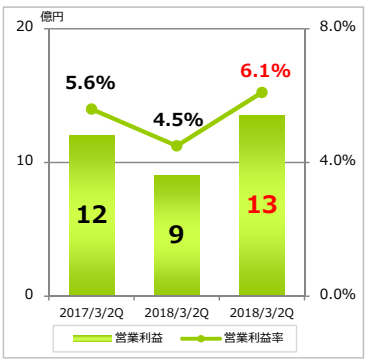


個別営業利益

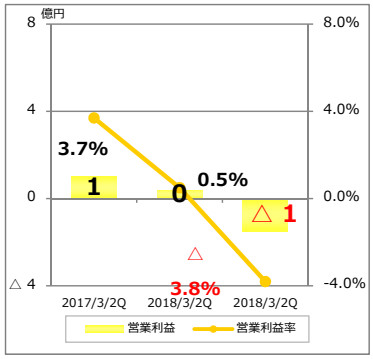
国内土木



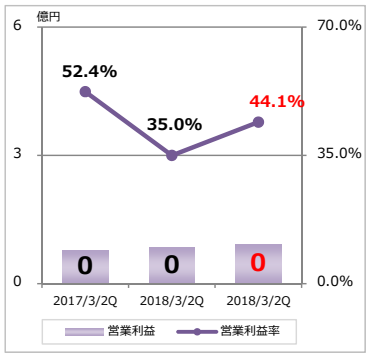
国内建築



海　外



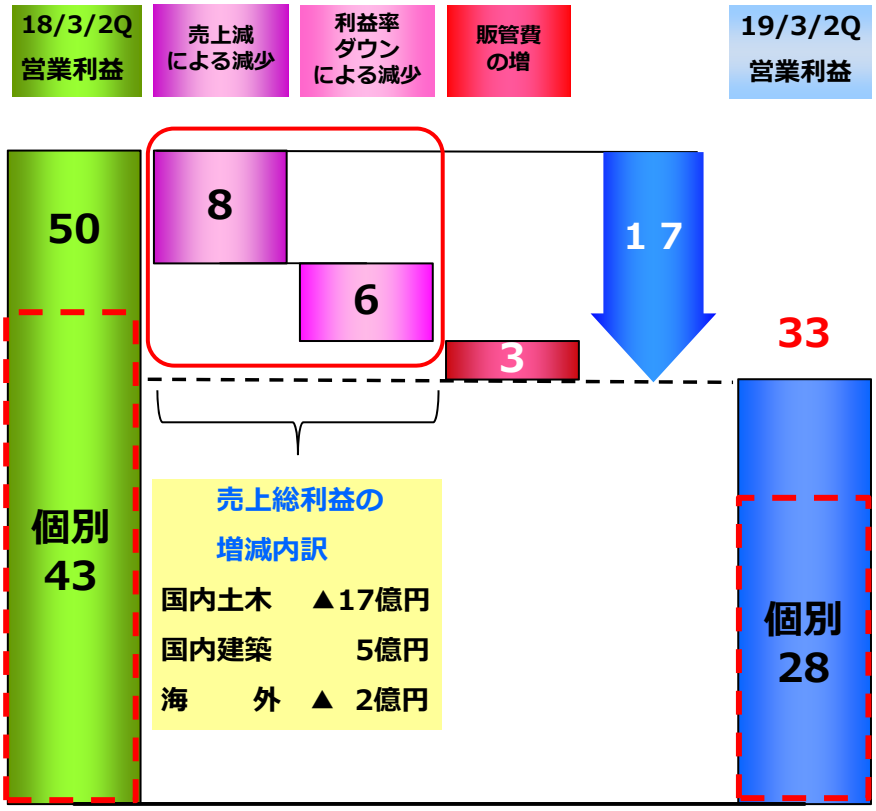
不動産事業



※１億円未満切り捨て

7. 連結営業利益の変動要因

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.



セグメント別営業利益

- 国内土木
  売上高の減少と利益率ダウンにより２０億円減少
- 国内建築
  売上高増と利益率アップにより５億円増加
- 海外
  売上高減少の影響により、2億円減少

国内建築は採算向上するも、国内土木・海外が減益となり前年同期比で約17億円減の33億円となる

Ⅱ. 2019年3月期業績予想

1. 2019年3月期業績予想

	連結				個別			
	2018/3 実績	2019/3 計画	2019/3 予想	当初 計画比	2018/3 実績	2019/3 計画	2019/3 予想	当初 計画比
売上高	1,726	1,823	1,645	△ 178	1,581	1,663	1,503	△ 160
完成工事高	1,713	1,817	1,640	△ 177	1,576	1,660	1,500	△ 160
国内土木	1,044	1,015	920	△ 95	968	942	850	△ 92
国内建築	462	560	560	0	443	540	540	0
海　　外	206	241	160	△ 81	164	177	110	△ 67
兼業事業売上高	12	5	5	0	5	3	3	0
売上総利益	192	168	171	3	167	143	147	3
完成工事総利益	187	163	166	3	165	141	145	3
国内土木	137	105	102	△ 2	123	92	90	△ 2
国内建築	36	41	46	5	35	39	45	5
海　　外	13	17	17	0	6	10	10	0
兼業事業総利益	4	4	4	0	1	1	1	0
一般管理費	83	86	89	3	70	71	75	3
営業利益	108	82	82	0	96	72	72	0
国内土木	79	46	41	△ 5	72	41	36	△ 5
国内建築	21	25	31	6	21	24	30	5
海　　外	3	7	7	0	1	4	4	0
兼業事業	3	2	2	0	1	1	1	0
営業利益率	4.7%	4.5%	5.0%	0.5%	6.1%	4.3%	4.8%	0.5%
経常利益	105	78	78	0	91	68	68	0
親会社株主に帰属する当期純利益*	70	51	51	0	62	45	45	0
ROE	15.9%	10.0%	10.0%	0.0%	14.6%	9.3%	9.3%	0.0%

（単位：億円）

※1　2019年3月期の連結売上高計画は、10億円未満を切り捨てて開示
（1,820億円）

※2　2019年3月期の連結・個別売上高予想は、10億円未満を切り捨てて開示
連結1,640億円
個別1,500億円

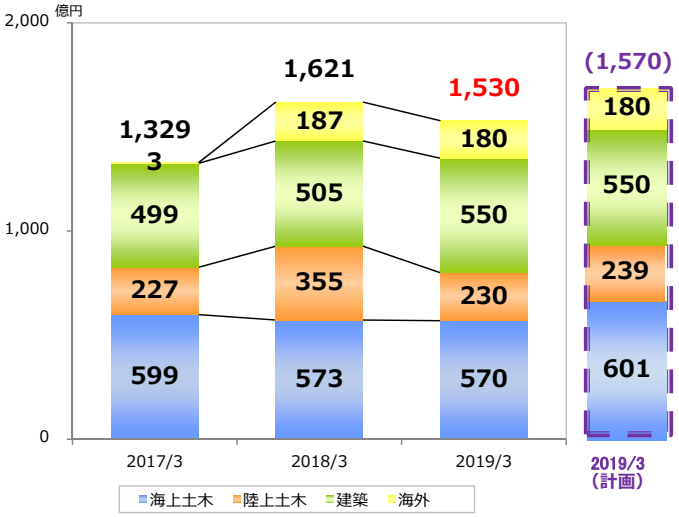
- 個別は当期純利益

※1億円未満切り捨て

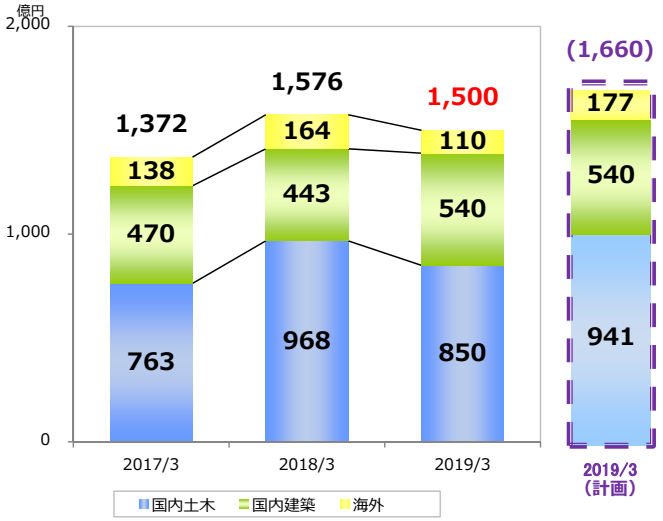
2. 建設事業の受注高・完成工事高通期予想（個別）

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

受注高



完成工事高



◆国内土木の受注予想を下方修正

- 国内土木は上期受注が計画を下回ったため４０億円減額し８００億円に
- 国内建築は上期に大型案件を受注。順調に推移
- 海外はインドネシア、フィリピンの案件を応札中

◆国内土木、海外の完成工事高予想を下方修正

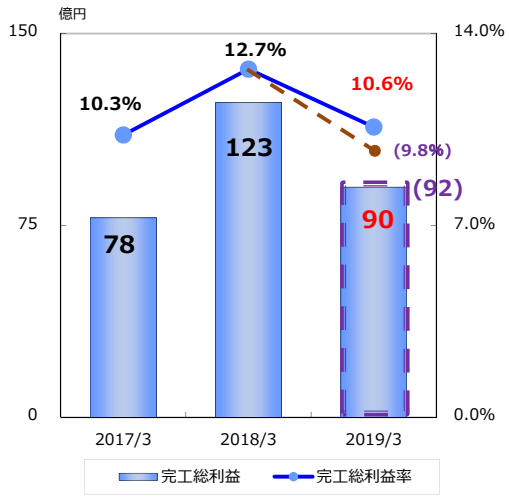
- 国内土木の上期受注が計画を下回ったことから、通期における完成工事高が約90億円減少する見込み
- 国内建築は計画どおりに進捗
- 海外は、ケニアの大型工事の着工時期がずれたことと応札中案件の決定が下期以降になったことから、完成工事高が70億円弱減少する見込み

※　上記には、不動産事業を含まず。

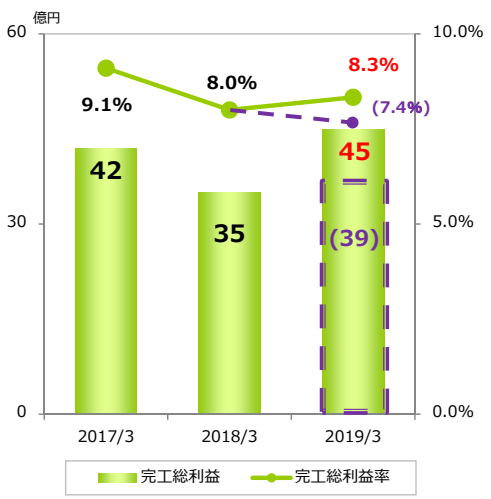
3. 建設事業の完成工事総利益通期予想（個別）

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

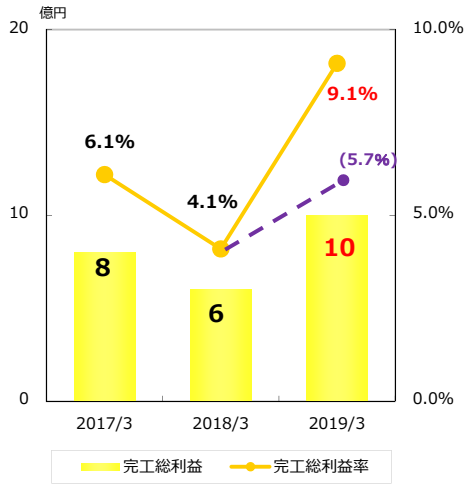
国内土木



国内建築



海外



◆前期比33億円減少

前期に比べて好採算工事が減少し減益となるも、完成工事総利益率は10%台を維持

◆前期比増益

工事採算が向上し、前期比１０億円の増益となる見込み。利益率も高水準を維持

◆前期比増益

２Ｑまで低調も、一部大型工事で採算向上が見込まれ前期比増益の見込み

破線・括弧内の数値は当初計画

Ⅲ. 今後の事業環境と取組みについて

1. 国内土木事業① 中期経営計画2年目（2018年度）の取組状況

基本戦略

◆安定的な営業利益の継続確保

◆時代の変革にフレキシブルに対応し利益を確保できる体制の構築

国内土木　受注計画及び見込

	計 画	2019.3見込
海上工事	601 億円	570 億円
陸上工事	239 億円	230 億円
計	840 億円	800 億円

国内土木（完工総利益）計画及び見込

	計 画	2019.3見込
完工総利益	92 億円	90 億円
完工総利益率	9.8 %	10.6 %

重点施策

●民間事業量拡大と海上工事の安定確保
- ➤民間営業力強化
- ➤営業・工事支援組織の拡充
- ➤官庁海上工事のシェアアップ

●技術戦略・生産性向上
- ➤顧客ニーズ対応力の強化
- ➤ICT導入推進
- ➤職員教育の充実

●海洋事業戦略
- ➤AUGUST EXPLORERの有効活用

上期の取組み状況

- ➤民間営業統括部の職員を増員し、厚みある営業展開を実施
- ➤民間営業統括部内に設計・施工検討要員を配置
  顧客要望に対するレスポンスの向上を実現
- ➤土木技術部等のバックヤードを増員
- ➤官庁海上工事については、大型陸上案件受注に伴いシェアが伸びず

- ➤顧客ニーズに沿った技術開発ロードマップを作成
- ➤CIM対応チームを新たに設置
- ➤全外勤土木職員へのタブレット配布を検討（情報化施工対応）
- ➤個々の能力に見合ったキャリア開発

- ➤洋上調査、漁礁据付工事を実施
- ➤海洋分野で様々な顧客からの引き合いに対応

1. 国内土木事業② 国土交通省 港湾整備事業予算

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

国交省港湾整備事業予算の変遷

〈港湾関連予算の推移（国費）〉 ：億円

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度要求
年度当初予算	1,655	1,666	1,685	1,696	2,312	2,314	2,317	2,321	2,328	2,781
補正（港湾整備）	47	2,472	567	246	59	159	405	336	59	
計上年度計	1,702	4,139	2,252	1,942	2,371	2,473	2,722	2,657	2,387	2,781

※2014年度に会計制度の変更に伴い、当初予算が変動。(2014年度変更分578億円（約25%))

出所：国土交通省発表資料より当社作成

出所：国土交通省発表資料より当社作成

港湾事業の重点取組み４分野

1.被災地の復旧・復興

2.力強く持続的な経済成長の実現

- 国際コンテナ戦略港湾政策の深化と加速
- 国際バルク戦略港湾政策の推進
- クルーズ船の受入環境の整備
- LNGバンカリング拠点の形成促進
- 洋上風力発電の促進
- 地域の基幹産業の競争力強化のための港湾整備
- 特定離島における活動拠点の整備・管理
- 港湾関連産業の海外展開支援 ～質の高いインフラ輸出～

3.国民の安全・安心の確保

- 大規模災害に対する港湾の防災・減災対策の推進
- 津波・高潮・侵食被害に備えた港湾の整備
- 港湾施設・海岸保全施設の老朽化対策の推進

4.地域の活性化と豊かな暮らしの実現

- 離島交通の安定的確保
- 「みなと」を核とした魅力ある地域づくり
- 持続可能な社会の形成に向けた港湾環境の整備

1. 国内土木事業③ 港湾プロジェクトの取組

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

国際コンテナ戦略港湾政策の深化と加速

京浜港と阪神港で、様々なプロジェクトを展開

クルーズ船への対応

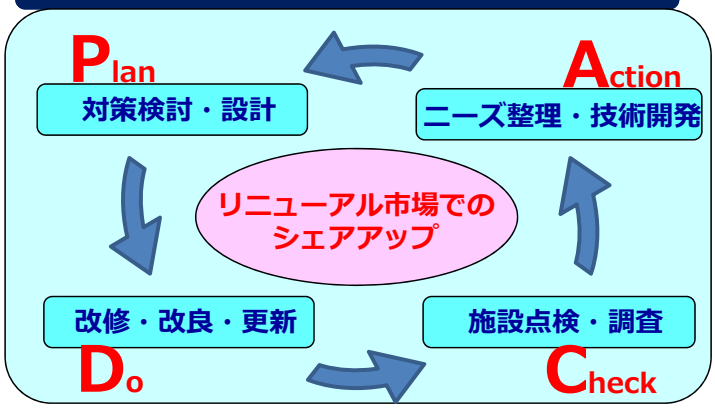
各地の港で、クルーズ船対応事業に参画

国際コンテナ戦略港湾を中心に、国家プロジェクトに積極的に参画

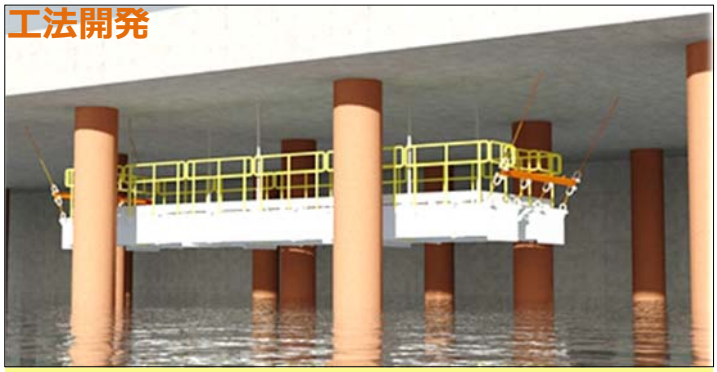
1. 国内土木事業④　港湾リニューアル

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

港湾リニューアル需要増加への対応強化



工法開発



フレキシブル・シー・ステージ　（ユニット式吊足場）
桟橋点検・補修工事に使用実績あり

工事実績

桟橋改修工事　発注者：日本軽金属株式会社 様

荷揚ガーター更新工事　発注者：　宇部三菱セメント株式会社 様

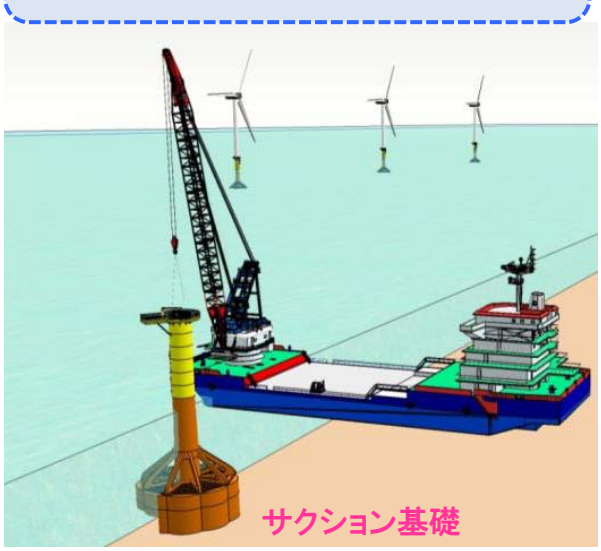
1. 国内土木事業⑤洋上風力発電の取り組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

サクションバケット基礎工法

- バケット内部を排水して海底に貫入
- 薄い堆積層にも対応
- 大がかりなハンマーを必要としない
- 欧米では実績がある

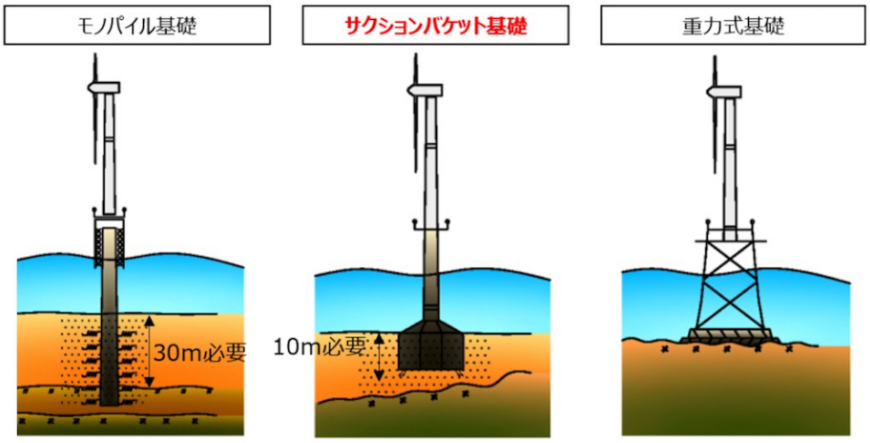
⇒日本の地盤に適用して**コストダウン**を実現できる



サクション基礎

日立造船株式会社、国立大学法人京都大学とともに、NEDO*の委託を受けている実証研究であり、**洋上風力発電事業**での採用の期待が大きい

NEDO*　国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構



モノパイル基礎	サクションバケット基礎	重力式基礎
✓ 堆積層が30m程度必要。 ✓ 撤去が非常に困難。	✓ 堆積層が10m程度でよく、日本の地盤に適している。 ✓ 撤去も可能。 ✓ 設置撤去に、大がかりな装置が不要	✓ 岩盤など固い場合に適用。 ✓ 現地作業日数が多く工程が増える。 ✓ 据付に必要な大型起重機船が必要

1．国内土木事業⑥　グラブ浚渫船「拓海」建造

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

30m³全旋回式グラブ浚渫船兼起重機船「拓海」（たくみ）

東洋建設：タチバナ工業＝50：50　の共有船　**2018年11月末完成**

環境性能	排気ガス抑制　燃費向上　騒音低下	◆ハイブリッド浚渫機 ◆蓄電池システム ◆超低騒音マフラー	◆IMO２次対応エンジン ◆電力モニタシステム
生産性向上	ICT技術導入　施工効率　耐候性能	◆船体強度アップ ◆バケット方向制御 ◆主巻フックポケット	◆３Dバケットモニター ◆大面積バケット
社会的要請	ダイバーシティ　労働環境	◆女性専用室 ◆階段安全角度	◆分煙対策 ◆停泊時静穏環境

1．国内土木事業⑦　AUGUST　EXPLORER

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

AUGUEST EXPLORERの稼働

青色：外洋作業　赤色：沿岸作業

建造時の計画

- 遠隔離島
- フロンティア魚礁
- 海底資源
- 港湾工事
- 洋上風力
- 海外工事

現時点における稼働実績

- 遠隔離島
- フロンティア魚礁
- 海底資源（調査母船）
- 海洋観測ブイ
- 港湾工事

今後、事業領域を拡大していく

- 洋上風力
- 海底資源（作業支援）
- 海外工事

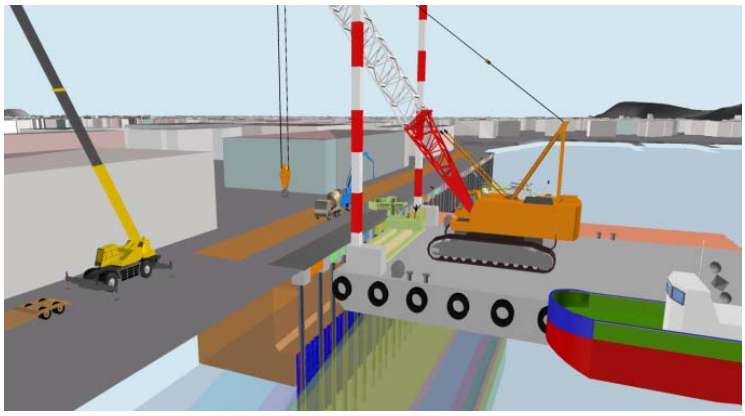
1．国内土木事業⑧ 3次元モデルの活用推進（BIM/CIM）

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

BIM/CIMによる施工性・安全性向上

3次元モデルのメリット

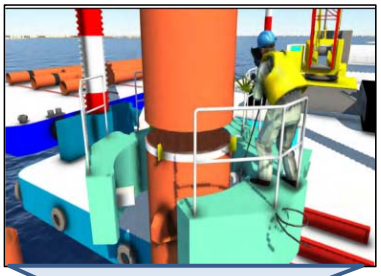
〇施工計画を短期間で作成=＞**生産性向上**
〇現実に近いシュミレーション＝＞**安全性向上**
〇説明が用意＝＞**アカウンタビリティの向上**



H30年 舞鶴港第2 ふ頭地区岸壁(-10m)改良等工事 施工中
発注者：国土交通省近畿地方整備局 舞鶴港湾事務所
工 期：2018年8月～2019年3月
概 要：撤去工，本体工(鋼管杭，矢板)，基礎工，上部工
国土交通省港湾局で最初のBIM/CIM対象工事

VRシミュレーター

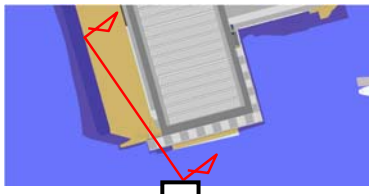
シュミレーターで見えている画像

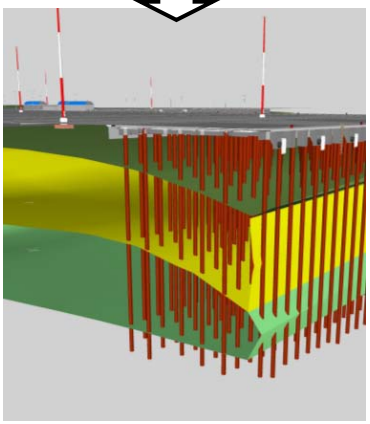


VRでその現場特有の作業イメージが可能
（現在開発中）

⇒安全性向上

地中の見える化





地盤で任意の断面を切り取り，最も危険な断面での安定計算が可能に
⇒高度な設計が可能に

1．国内土木事業⑨ 外国人技能実習生の教育

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

日本の技術を世界へ、海外での活用も視野に

フィリピン人１０名を技能実習生として日本で教育

■期待される効果

➢海外事業における熟練作業員の育成

➢日本人職員の外国人指導力の向上

➢優秀な技能職員を海外事業で積極活用

地盤改良船上での日本人指導員による溶接指導 状況

技能講習・特別教育 座学状況

2. 国内建築事業① 中期経営計画2年目（2018年度）の取組状況

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

基本戦略

◆外部環境変動時においても営業利益を安定確保

◆「営業力強化」「コスト競争力強化」「人材組織力強化」の継続

国内建築　受注計画及び見込

	計 画	2019.3見込
官庁工事	85 億円	50 億円
民間工事	465 億円	500 億円
計	550 億円	550 億円

国内建築（完工総利益）計画及び見込

	計 画	2019.3見込
完工総利益	39 億円	45 億円
完工総利益率	7.4 %	8.3 %

重点施策

●営業力強化
- ➤得意分野育成推進
- ➤「脱競争」能力の向上
- ➤設計施工への注力

●コスト競争力強化
- ➤技術優位性の創出
- ➤工種別コスト競争力向上

●人材力・組織力強化
- ➤組織的な人材育成の強化
- ➤機動的な組織運営
- ➤グループ連携の強化

上期の取組み状況

➤注力７分野「工場」「倉庫」「医療・福祉」「住宅」「事務所」「ホテル」「環境施設」にて継続的取組を実施
➤ストック市場へ対応するため、専門部署を設置（建築エンジニアリング部）するとともに、ReReC（リユーアル・リノベーション・コンバージョン）と呼称し、将来の市場に備える（商標登録申請中）
➤2018年度の設計施工比目標は5割

➤BIMを通じて設計・施工力強化と業務効率化を図る
➤食品・物流系の設計施工ノウハウを、他分野へも展開
➤協力業者との予測案件の情報共有・事前準備によるコスト低減努力を継続

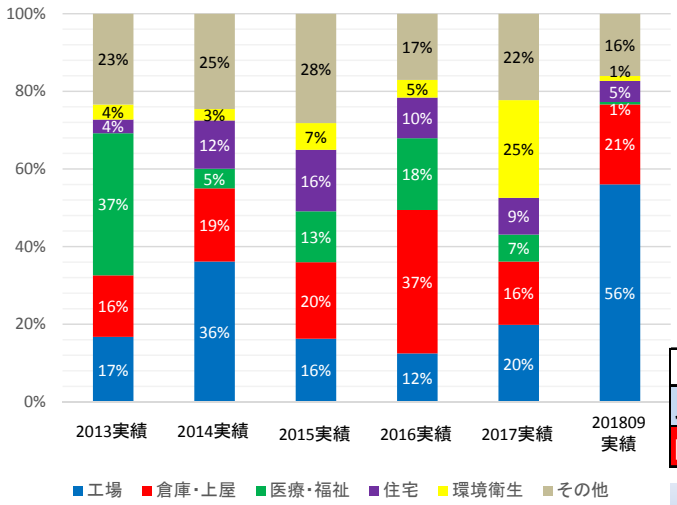
➤職員個々のレベルアップを目的とした10年プログラムを継続中
➤顧客別・施設別に強みが発揮できるよう、組織の機動的変更と注力分野毎の責任部署を明確化
➤グループ会社と顧客情報を共有し、管理業務やリニューアル工事、または海外顧客の国内還流など、グループ全体として相乗効果を強化中

2. 国内建築事業② 安定的受注確保の取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

注力分野である「工場」「物流施設」「医療福祉」「住宅」に加えて「事務所」「環境施設」「宿泊施設」も育成し、受注環境変動への耐力を強化

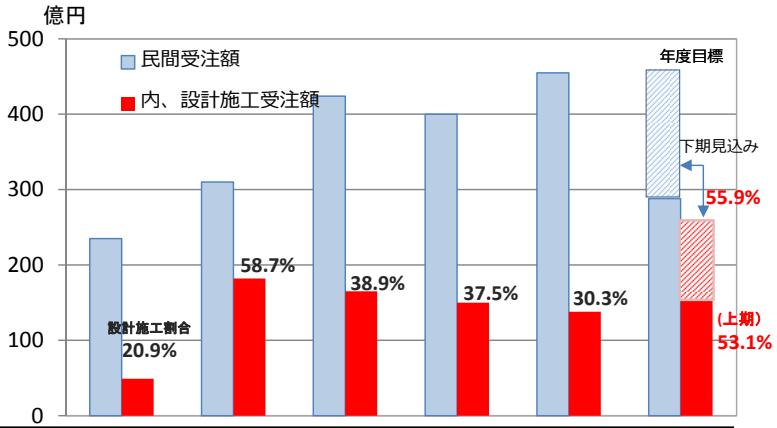
分野別民間受注割合



■特定の分野に偏らず、各注力分野においてバランス良い受注を目指す

設計施工への取組み強化

民間受注額、設計施工受注額の推移



	2013実績	2014実績	2015実績	2016実績	2017実績	201809実績
民間受注額	235	310	424	400	455	288
内、設計施工受注額	49	182	165	150	138	153

設計施工案件への取組みを一層強化
- ・ソリューション営業
- ・技術提案力、デザイン力
- ・高度なプレゼンテーション、BIM活用

➡ **他社との差別化**

2. 国内建築事業③-1 注力分野への取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

工　場

工事名：エスフーズ船橋工場新築工事
発注者：エスフーズ(株)　様
工　　期：2018年４月～2019年１０月
工事概要：Ｓ造４Ｆ　延床面積：40,909.11㎡
(※BIM対応)　　施工中

物流施設

工事名：三井物産藤沢市物流センター新築工事
発注者：三井物産都市開発(株)　様
工　　期：２０１８年６月～２０１９年５月
工事概要：Ｓ造３Ｆ　延床面積：16,484.82㎡
（※設計施工、BIM対応）　　施工中

2. 国内建築事業③-2 注力分野への取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

住　宅

工事名：ブリリア品川区南大井新築工事
発注者：東京建物販売(株) 様
工　　期：2018年7月～2020年3月
工事概要：ＲＣ造12Ｆ
延床面積：6,535.99㎡　　施工中

医療・福祉

工事名：北須磨病院増改修工事
発注者：（医）董会　様
工　　期：2018年4月～2019年11月
工事概要：S造4Ｆ　増築面積：2,837.38㎡
改修面積：2,350.00㎡　　施工中

2. 国内建築事業③-3 注力分野への取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

事務所

※新規注力分野

工事名：（仮称）さわやか信用金庫羽田ビル新築工事
発注者：さわやか信用金庫　様
工　　期：2017年6月～2018年9月
工事概要：ＳRC造８Ｆ　地下１Ｆ　延床面積：
4,257.8㎡　　**（※設計施工、BIM対応）**　　**竣工**

施工写真

環境施設

※新規注力分野

工事名：菊池ごみ処理施設建築工事
発注者：日立造船(株)　様
工　　期：2018年4月～2021年3月
工事概要：S+SRC+RC造5Ｆ 地下1F
延床面積：9,323.52㎡　　**（※BIM対応）**　　**施工中**

完成予想図

2. 国内建築事業④ 官庁注目工事

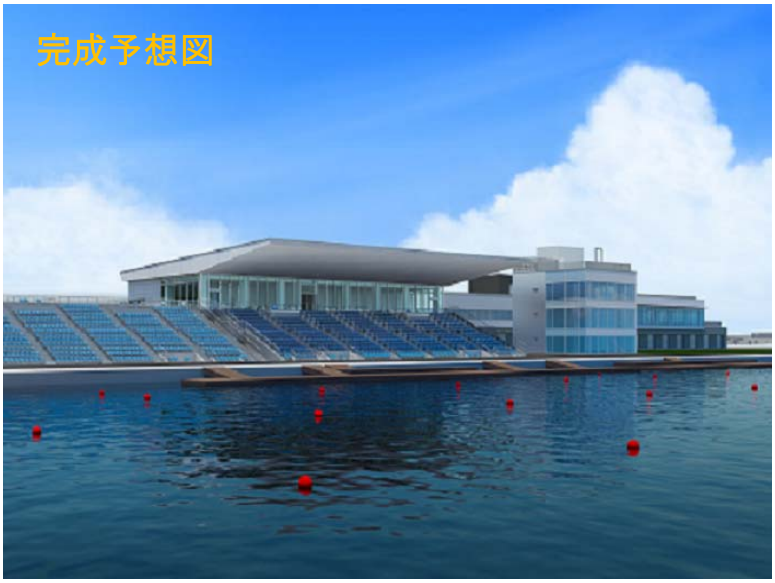
TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

海の森水上競技場

※東京オリンピック・パラリンピック施設

発注者：東京都　様
施工者：東洋・大末JV
工　　期：2016年３月～2019年3月
概　　要：グランドスタンド棟　Ｓ造2階　延床面積：2,996,97㎡、艇庫棟、フィニッシュタワー他
（※設計施工、BIM対応）　　**施工中**

完成予想図



施工写真

3. 国内建築事業⑤-1 ストック市場への取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

ReReC ソリューション技術に基づく　建物再生のトータルサポート提案

ストック市場

ターゲット
事務所ビル・ホテル・工場・倉庫
旧耐震建物・元施工物件

ReReC※
(**Re**newal **Re**novation **C**onversion)

※ReReC（リリック）
商標登録出願中

用途変更 / BCP対策 / 建替検討 / 耐震補強 / 省エネ化 / 設備更新

ソリューション技術

建物調査 / 法令検討 / コスト検証 / 省エネ検証 / 構造検討 / 耐震構法

営業 / エンジニアリング / 工事 / 設計 / 見積 / グループ会社 / 協力会社

事務所⇒店舗・事務所・耐震補強

工事名：松栄堂南館改装工事
発注者：香老舗松栄堂　様

3. 国内建築事業⑤-2 ストック市場への取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

学校：教室⇒調理実習室

工事名：宇都宮短期大学食物栄養学科改修工事
発注者：学校法人須賀学園　様

事務所⇒耐震補強・リニューアル

工事名：さわやか信用金庫世田谷支店改修工事
発注者：さわやか信用金庫　様

共同住宅⇒耐震補強・外部修繕

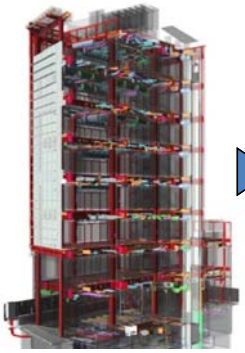
工事名：林野庁東営１号棟改修工事
発注者：農林水産省官庁営繕部　様

2. 国内建築事業⑥-1 設計・施工品質確保への取り組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

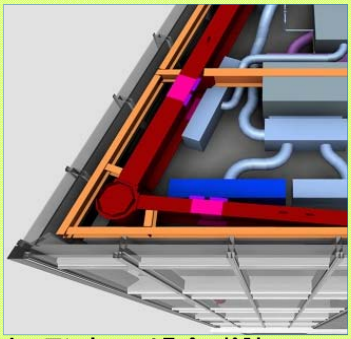
設計施工 BIMフェーズ

新たな品質確保の仕組と生産性向上へ

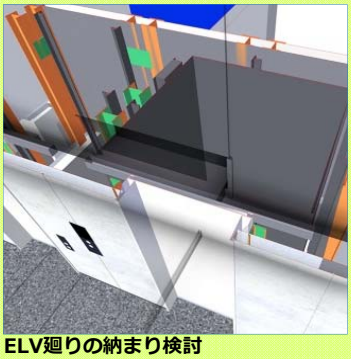


統合BIMモデル

事前検討



カーテンウォール取合い検討

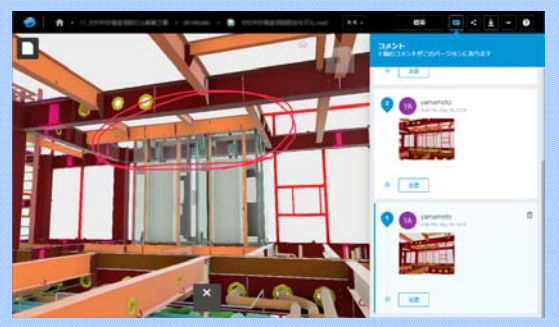


ELV廻りの納まり検討

空調設備配管納まり検討

現場活用

BIMモデルによる中間検査



クラウドによるオンタイムでの情報共有

施工BIM調整会議

2. 国内建築事業⑥-2 生産性向上への取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

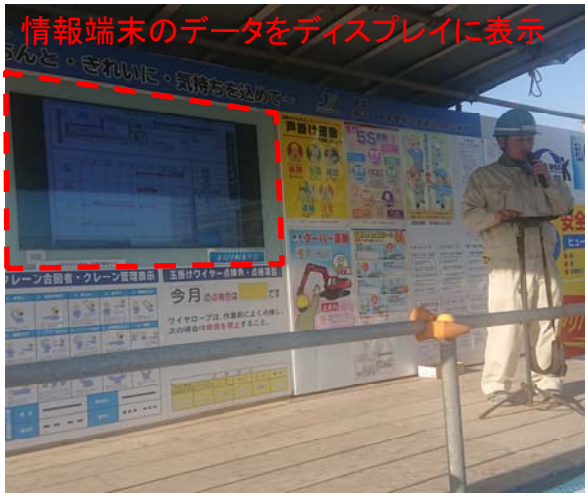
ICT活用

生産性、安全性のさらなる向上へ

会議で情報端末を活用

【2018年度建築ICT活用状況】（7月調査実績）
- 施工BIM活用率：23.8%（前年度20.0%）
- 情報端末機配置台数0.7台/人（前年度0.6台/人）
- ICT活用分野
  工事写真　図面閲覧　BIM閲覧　配筋検査　クラウドによる情報共有　WEBカメラ
  WEB会議　入退場管理　環境測定記録　ドローン　３Dスキャン
- 施工BIM活用
  見える化：CGアニメーション　施工ステップ　クラッシュレポート
  クラウドレンダリング　合意形成　デジタルモックアップ　施工手順検証

情報端末を用いた配筋検査



安全管理にICT活用

■設計・施工合同BIM操作講習会（東京）
開催：4回/年（2017実績）

■設計・施工合同BIM操作講習会（大阪）

3. 海外事業 ① 中期経営計画2年目（2018年度）の取組状況

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

基本戦略

◆安定した営業利益確保に向けた体制構築

◆将来的には全社収益の柱の一つとなるべく進化

重点施策

●**組織体制強化**
- ➤間接部門の増強
- ➤現場支援体制強化
- ➤安全管理強化

●**人材育成推進**
- ➤職員キャリアプラン作成
- ➤海外現地職員育成継続

●**地域別営業戦略**
- ➤既進出国中心にターゲット案件の確実な受注

海外工事　受注計画及び見込

	計 画	2019.3見込
土木工事	180 億円	180 億円

海外工事（完工総利益）計画及び見込

	計 画	2019.3見込
完工高	177 億円	110 億円
完工総利益	10 億円	10 億円
完工総利益率	5.7 %	9.1 %

上期の取組み状況

●支店工事部・総務部・機械部の要員充実、安全環境部の設置
- ▷応札案件の施工・リスク検討レベルの大幅引き上げ
- ▷施工中案件の品質・出来形管理の徹底、利益向上策の確実な実施
- ▷安全環境部を設置し、現場にはローカル安全責任者を配置、重大災害ゼロを推進中

●日本人職員、現地職員育成を引き続き注力
- ▷日本人職員個別キャリアプランに基づく育成
- ▷海外現地職員育成に資する新人事制度の運用
- ▷日本人若手職員の短期海外研修及びフィリピン人職員の日本での研修継続

●既進出国での営業展開強化と大型港湾案件の取組
- ▷フィリピン事業強化のため組織再編しマーケット深耕の推進
- ▷民間土木事業の強化
- ▷インドネシア/パティンバン港開発パッケージⅡ契約交渉中

3. 海外事業 ② 完成工事

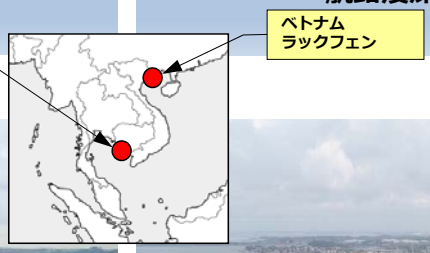
TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

カンボジア・シハヌークビル港多目的ターミナル建設工事

発　注　者：カンボジア王国シハヌークビル港湾公社
工　　期：2015年1月～2018年5月
工事概要：多目的ターミナル岸壁（-13.5m）330m
石油補給基地岸壁（-7.5m）200m
浚渫工 180万m^3、埋立工 35万m^3

ベトナム・ラックフェン港浚渫工事パッケージ8

発　注　者：ベトナム社会主義共和国交通運輸省
工　　期：2016年4月～2018年10月
工事概要：航路ならび回頭区域浚渫
（延長7,070m、航路幅160m）
航路浚渫土量 1,600万m^3



3. 海外事業 ③ 施工中の工事の状況

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

ミャンマー・ティラワ港コンテナターミナル建設工事

発　注　者：ミャンマー連邦共和国運輸省ミャンマー港湾公社
工　　期：2016年6月～2018年12月
工事概要：ジャケット式桟橋 400m（2バース）
　　コンテナヤード4.8ha
　　管理棟、保税倉庫（CFS）他16棟

工事全景（2018年9月末現在）

ジャケット据付

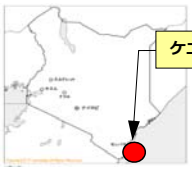
建築工事（2018年9月末現在）

3. 海外事業 ④ 施工中の工事の状況

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

ケニア・モンバサ港コンテナターミナル開発工事（2期）

発　注　者：ケニア共和国ケニア港湾公社
工　　期：2018年9月～2021年10月
契　約　日：2018年3月12日
工事概要：岸壁(-15m) 250m
　　埋立260万m³（護岸、載荷盛土を含む）
　　コンテナヤード20ha、建築工事（16棟）



埋立（1期）施工状況写真

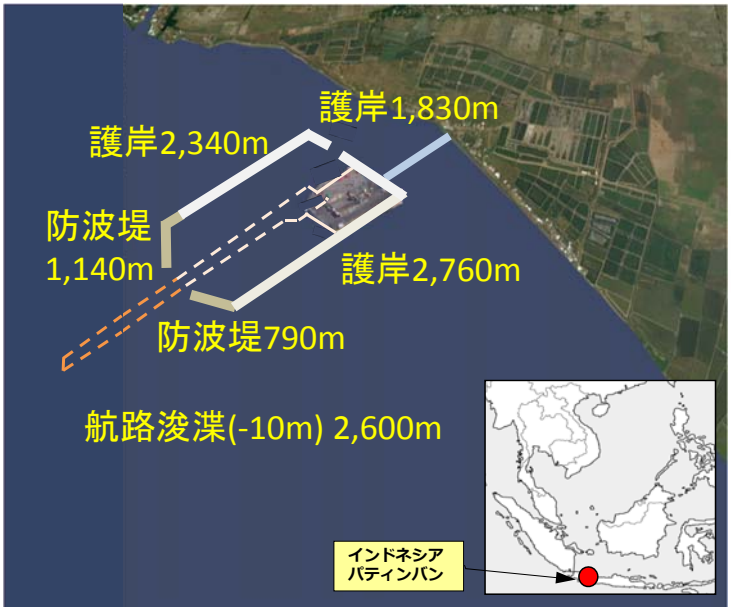
福利厚生棟と管理棟（2期）の完成予想図

3. 海外事業 ⑤ 注力案件

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

インドネシア・パティンバン港開発事業パッケージ2

発　注　者：インドネシア共和国運輸省海運総局
工　　期：2年
入　札　日：2018年1月29日（現在、契約交渉中）
工事概要：外周護岸 6,930m
　　防波堤 1,930m
　　浚渫(-10m) 115万m³



計画平面図

フィリピン・洪水リスク管理事業（ｶｶﾞﾔﾝ･ﾃﾞ･ｵﾛ河川改修）

発　注　者：フィリピン共和国公共事業道路省
工　　期：3年
入　札　日：2018年10月9日（現在、入札評価中）
工事概要：河川護岸 2,304m
　　築堤盛土工 19万m³
　　静的締固工 33.6万m

護岸改修断面図　出所：公共事業道路省

計画平面図

3. 海外事業 ⑥ 注力案件

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

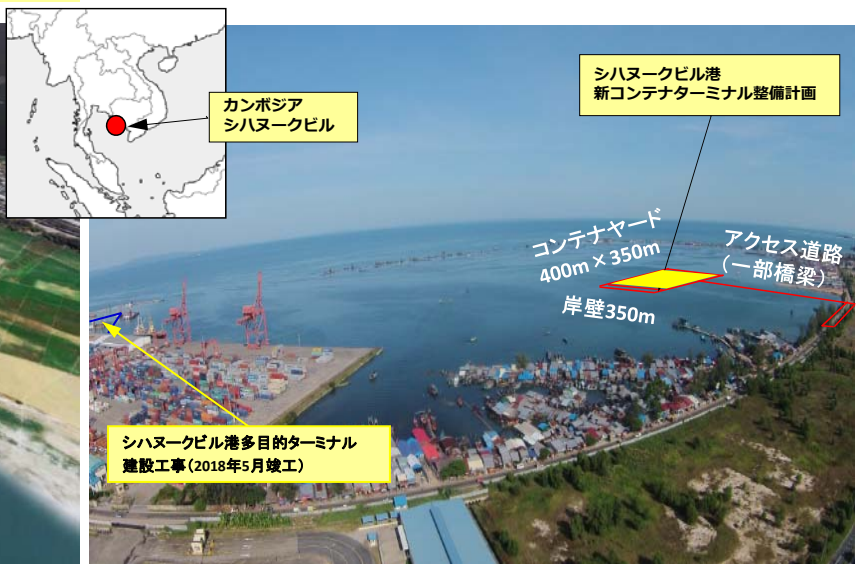
ミャンマー・マンダレー港整備計画

発　注　者：ミャンマー連邦共和国運輸通信省
無償供与額：60億円
工事概要：工期2年
　　（土木施設）桟橋 180m、連絡橋2橋、
　　埋立 3.3ha、護岸 300m
　　（建築施設） 港湾事務所他5棟

完成予想図　出所：JICA

カンボジア・シハヌークビル港新コンテナターミナル整備計画

発　注　者：カンボジア王国シハヌークビル港湾公社
円借供与額：235億円
工事概要：工期3年
　　（土木施設）岸壁（-14.5m）350m
　　埋立16万m³
　　アクセス道路および橋梁
　　(建築施設) 港湾事務所他 4棟



全体平面図

3. 海外事業 ⑦ 建築事業の施工実績と人材育成

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

CCT(フィリピン現地法人)

◇創立　1976年
◇従業員　日本人職員14名、現地職員240名
◇建設業ライセンス　AAA（最上位資格）
◇建築施工実績　250案件、顧客数　125社
　　総延床面積　1,480,000m²
◇建築事業に加え、民間土木分野への展開

オービー工業フィリピン工場新築工事

ニュージーランドクリマリー工場
新築工事（施工中）

CCTの人材育成

◇日本での研修期間　1年
◇2018年現在までに12名のフィリピン人を日本で研修

CCTの主要な建築施工実績

<バギオ地区工業団地>
施工実績6件
テキサスインストルメンツ
モーグコントロール

<スービック工業団地>
施工実績31件
日本電産
山洋電気
日本セラミック
住建産業

<ファーストキャビテ工業団地>
施工実績6件
ウシオ電機
日立電線
三ツ星

<第一工業団地>
施工実績1件
トムス

<ロザリオキャビテ工業団地>
施工実績21件
イリソ電子
ブリジストン
日立金属

<LIMA工業団地>
施工実績17件
バンダイナムコ
ゴムノイナキ
千代田製作所
ヤマハ発動機
OB工業

<FPIP工業団地>
施工実績37件
ブラザー工業
HOYA
イートンクーパー
ジェディック
東海メディカルプロダクツ
シガズンファインデバイス
SMC
バンダイワイヤーハーネス
シチズンマシナリー

<クラーク工業団地>
施工実績4件
テキサスインストルメンツ
SMK

<カルモナ地区工業団地>
施工実績10件
ONセミコンダクター
ローム
ロームメカテック
大昌電子

<LISP-1工業団地>
施工実績16件
P&G
ユニデン
山一電機

<ラグナテクノパーク工業団地>
施工実績37件
東芝
テルモ
パナソニック
トヨタ紡織
テクノエイト
一宮電機

<カーメルイ１工業団地>
施工実績14件
スズキ
デンソー
富士電機
東洋インキ
富士フィルム
ニュージランドクリマリー
GADC(マクドナルド）近郊

2019年3月期第2四半期　決算説明会

2018年11月19日

東洋建設

Ⅳ. 参考資料

主要グループ会社　実績推移

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

（億円）

	㈱トマック			タチバナ工業㈱			ＣＣＴ		
	2017/3 2Q	2018/3 2Q	2019/3 2Q	2017/3 2Q	2018/3 2Q	2019/3 2Q	2017/3 2Q	2018/3 2Q	2019/3 2Q
売　上　高	25.4	27.3	27.1	34.8	35.0	18.7	38.8	21.4	19.5
売上総利益	3.2	3.6	3.7	4.6	5.0	1.6	3.6	2.4	2.0
一般管理費	1.3	1.4	1.4	1.1	1.2	1.5	1.4	1.2	1.8
営 業 利 益	1.8	2.2	2.2	3.5	3.8	0.0	2.1	1.2	0.2
経 常 利 益	1.8	2.2	2.2	3.8	3.8	0.1	1.8	3.6	1.2
当期純利益	1.2	1.4	1.5	2.3	2.7	△ 0.0	1.2	3.4	1.2

※　１千万円未満切捨て

※　12月決算会社

当期の主な受注工事

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

	発　注　者	工　事　名	施　工　場　所
土木	環境省　福島地方環境事務所	平成３０年度中間貯蔵（大熊４工区）土壌貯蔵施設等工事	福島県双葉郡大熊町
	関西電力株式会社	美浜発電所　構内コンクリート製造設備使用骨材購入	福井県三方郡美浜町
	川崎市	東扇島堀込部地盤改良その１工事	神奈川県川崎市川崎区
	郡山市	ため池放射性物質対策（宝沢沼）業務委託	福島県郡山市
	国土交通省　東北地方整備局	久慈港湾口地区防波堤本体工事（その２）	岩手県久慈市
	中国電力株式会社	三隅発電所２号機建設工事のうち灰処分場資機材ヤード整備他工事	島根県浜田市
	東京都	平成30年度京浜運河（八潮一丁目）防潮堤建設工事（その１）	東京都品川区
	ＪＲ四国株式会社	予讃線海岸寺・詫間間護岸復旧その１工事	香川県仲多度郡多度津町
	東京都	平成30年度新海面処分場Ｄブロック東側護岸地盤改良工事（その１）	東京都江東区
	大任町	大任町汚泥再生処理センター建設工事　土木工事一式	福岡県大任町
	横浜港埠頭株式会社	南本牧埋立事業　中継所土砂海上運搬及び揚土等工事	神奈川県横浜市鶴見区
	国土交通省　近畿地方整備局	大阪港北港南地区航路(-16m)附帯施設護岸（2）基礎工事(第1工区)	大阪府大阪市此花区
	国土交通省　近畿地方整備局	和歌山下津港本港地区防波堤（外）（２）築造等工事	和歌山県和歌山市
	国土交通省　東北地方整備局	仙台塩釜港仙台港区向洋地区岸壁（-14m）付帯施設外本体工事	宮城県石巻市
	東京都	平成30年度曙運河（辰巳二丁目）内部護岸建設工事（その１）	東京都江東区
建築	エスフーズ株式会社	（仮称）エスフーズ㈱新船橋工場新築工事	千葉県船橋市
	株式会社セブン-イレブン・沖縄	（仮称）株式会社武蔵野沖縄　沖縄工場新築工事	沖縄県浦添市
	株式会社ランテック	株式会社ランテック新門司支店新築工事	福岡県北九州市
	日本酢ビ・ポバール株式会社	（仮称）日本酢ビ・ポバール株式会社　本社工場　管理棟　新築工事	大阪府堺市西区
	三井物産都市開発株式会社	（仮称）藤沢市桐原町物流センター新築工事	神奈川県藤沢市
	伊藤忠都市開発株式会社	（仮称）アイミッションズパーク三芳	埼玉県入間郡三芳町
	株式会社大京	（仮称）ライオンズ船橋湊町新築工事	千葉県船橋市
	ＪＡ福井経済連	米穀低温集出荷施設新築工事	福井県敦賀市
	土庄町	土庄こども園建設工事	香川県小豆郡土庄町本町
	熊本製粉株式会社	熊本製粉㈱福岡工場そば工場増築工事	福岡県福岡市
	ＪＸＴＧエネルギー株式会社	6地区立体駐車場および駐車場（平場）新設（設計施工）工事	山口県玖珂郡和木町
	株式会社ナリコマフード	ナリコマ中部セントラルキッチン改修工事	愛知県大府市共和町
	東京建物株式会社	Brillia品川南大井本体工事	東京都品川区南大井
	美作市	美作市旧南部環境美化センター上部解体撤去工事	岡山県美作市
	学校法人　兵庫医科大学	兵庫医科大学3・4・5・7号館、旧ＭＲ棟解体工事に係るアスベスト撤去工事	兵庫県西宮市

当期の主な完成工事

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

	発　注　者	工　事　名	施　工　場　所
土木	カンボジア王国シハヌークビル港湾公社	シハヌークビル港多目的ターミナル事業	カンボジア王国シハヌークビル市
	北陸電力株式会社	富山新港火力発電所　ＬＮＧ１号機新設工事ＰＣタンク他工事	富山県射水市
	国土交通省　東北地方整備局	釜石港湾口地区湾口防波堤（災害復旧）（南堤）築造工事	岩手県釜石市
	東日本高速道路株式会社	東京外環自動車道　大和田地区雨水函渠付替工事	埼玉県さいたま市
	防衛省　南関東防衛局	長浦（２７）桟橋整備工事	神奈川県横須賀市
	ミャンマー連邦共和国建設省	新タケタ橋建設工事	ミャンマー連邦共和国ヤンゴン市
	国土交通省　関東地方整備局	横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)裏込等工事	神奈川県横浜市
	国土交通省　関東地方整備局	東京国際空港Ａ滑走路高速脱出誘導路他排水施設改良等工事	東京都大田区
	国土交通省　東北地方整備局	八戸港八太郎・河原木地区航路泊地（埋没)付帯施設築造工事（その２）	青森県八戸市
	東京都	小名木川護岸耐震補強工事（その１）	東京都江東区
	八代市	八代市環境センター建設工事（土木造成工事）（労務費以外	熊本県八代市
	国土交通省　中国地方整備局	境港外港竹内南地区岸壁(-10m)築造工事(その2)	鳥取県境港市
	北海道開発局　函館開発建設部	函館港若松地区岸壁ドルフィン部その他工事	北海道函館市
	国土交通省　東北地方整備局	むつ小川原港外港地区防波堤（東）（災害復旧）築造工事（その３）	青森県上北郡六ヶ所村
	セントラル・タンクターミナル株式会社	名古屋事業所タンク新設工事	愛知県名古屋市
建築	株式会社シーアールイー	ロジスクエア春日部新築工事	埼玉県春日部市
	春日後楽園再開発組合	春日・後楽園駅前地区第一種市街地再開発事業施設建築物等新築工事【西街区】	東京都文京区
	さわやか信用金庫	（仮称）さやわか信用金庫　羽田ビル新築工事	東京都大田区
	野村不動産株式会社	（仮称）明石町計画新築工事	東京都中央区
	三井不動産レジデンシャル株式会社	（仮称）文京区向丘一丁目計画	東京都文京区
	株式会社有明第二発電所	荒尾第二バイオマス発電所　新築工事	熊本県荒尾市
	株式会社松栄堂	松栄堂薫習館改装工事	京都府京都市
	国土交通省　四国地方整備局	平成２８－２９年度　四国総合通信局建築その他（２）工事	愛媛県松山市
	和歌山市	第２工場解体撤去工事	和歌山県和歌山市
	社会福祉法人　不動会	社会福祉法人不動会　特別養護老人ホーム　わいふ桜座新築工事	熊本県菊池市
	古河物流株式会社	古河物流株式会社関東物流センター改修工事	千葉県市川市
	横浜冷凍株式会社	横浜冷凍株式会社神戸物流センター　建築物等解体工事	神奈川県横浜市
	国土交通省　中国地方整備局	広島港宇品地区上屋撤去工事	広島県広島市
	センコー株式会社	センコー㈱小牧支店管理棟新築工事	愛知県小牧市
	創価学会	創価学会新宿平和会館各所補修工事	東京都新宿区

当期の主な完成工事（土木）

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

釜石港湾口地区湾口防波堤（災害復旧）
（南堤）築造工事（岩手県）

富山新港火力発電所 ＬＮＧ１号機新設工事
ＰＣタンク他工事（富山県）

宿毛湾港池島地区防波堤（Ⅱ）築造工事（高知県）

平成２９年度熊本港(夢咲島地区)防波堤(南)
築造工事(第2次)（熊本県）

当期の主な完成工事（建築）

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

ロジスクエア春日部新築工事（埼玉県）

センコー㈱小牧支店管理棟新築工事（愛知県）

（左）
さやわか信用金庫
羽田ビル新築工事
（東京都）

（右）
（仮称）文京区
向丘一丁目計画
（東京都）

平成２８－２９年度　四国総合通信局
建築その他（２）工事（愛媛県）

＜お問い合わせ先＞

東洋建設 株式会社

経営企画部　　北村　健

TEL　：　03-6361-5461

Fax　：　03-5530-2901

本資料には当社（連結子会社を含む）の見通し、目標、計画、戦略など将来に関連する記述が含まれております。

これらの将来に関する記述については、当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定に基づいており、将来における当社業績または展開に対し確約や保証を与えるものではありません。

ご利用につきましては、予想と異なる結果になる可能性がある点をご留意された上で、ご利用ください。